※令和５年度以降入学生用

学校番号	216

令和５年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「MOUSA1」　（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を作ること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間を通して学習します。
　音楽の学習は、クラスメートとともに実際に活動し、試してみてこそ価値のあるものとなり、そういった経験を通して感性が豊かになります。
　音楽が生涯にわたり、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化について理解を深める。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などと関わりおよび音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
（２）自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 （知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽創作で表している。 （技能）	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

※令和５年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	歌唱	校歌 翼をください 負けないで Lemon 夏の思い出	a:様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。（知識） 　姿勢や呼吸などの身体の使い方の技能，他者との調和を意識して歌う技能を身に付け，歌唱で表している。（技能） b:親しみやすい J-POP の歌や校歌のリズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。 c:親しみやすい J-POP の歌の二重唱や二部合唱，自分にとっての音楽の存在を再認識することや音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※令和５年度以降入学生用

2	リコーダー演奏	天国と地獄 グリーンスリーブス ザナルカンドにて	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり，様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。 （知識） 　曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能，他者との調和を意識して演奏する技能，表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け，器楽で表している。（技能） b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，自己のイメージをもってどのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 c:リコーダーの奏法を身に付けることや技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫しながらア２ンサンブル活動をすることに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察
	リズムアンサンブルを楽しもう	Clap,Tap with CUPS! 「パプリカ」	a:リズム譜を読譜できるようになり、表現したいことを伝える。 　積極的にソルフェージュ能力を身に付け、表現したいことを伝えるための技能を習得する。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その動きを感受しながら、どのように音楽を作るかについて表現意図を持っている。 c:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※令和５年度以降入学生用

	海外の歌唱に親しもう	Memory 美女と野獣 オーシャンゼリゼ	a:言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり，曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。（知識） 　曲にふさわしい発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。（技能） b:音色，リズム，旋律，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。 c:外国語の言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※令和５年度以降入学生用

	ギター演奏	第三の男のテーマ	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり，様々な表現形態による器楽表現の特徴について理解している。（知識） 　曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能，他者との調和を意識して演奏する技能，表現形態の特徴を生かして演奏する技能を身に付け，器楽で表している。（技能） b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，自己のイメージをもってどのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 c:ギターの奏法を身に付けることや技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫しながらアンサンブル活動をすることに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※令和５年度以降入学生用

３学期	アンサンブル発表会及び演奏の鑑賞	１年間に学習した題材をテーマとした「アンサンブル発表会」	a:音楽Ⅰの１年間の学習を通して，表現や鑑賞の「知識」に関する諸事項について理解している。（知識） 　音楽Ⅰの１年間の学習を通して技能に関する諸事項を身に付け，歌唱や器楽，創作で表している。（技能） b:音楽Ⅰで学んだ教材の音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成などを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，自己のイメージをもって歌唱や器楽，創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。 他の人の演奏発表に興味を示し、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:１年間の音楽学習のまとめとして発表会を企画実施することや，音楽Ⅰの１年間の学習を経て自分自身の音楽に対する考え方がどのように変容したかを考えることに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※令和５年度以降入学生用

	文化的・歴史的背景を理解して，日本の伝統音楽や世界の様々な音楽の魅力を知ろう。	「器楽」三線 ・海の声 　てぃんさぐぬ花 「鑑賞」 ・和楽器の調べ。 ・アジアの様々な音楽 ・世界の音楽、楽器の音楽	a:曲想と楽器の音色や奏法との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、我が国の郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。（知識：器楽） 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり，音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり，我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。（知識：鑑賞） 創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な，曲にふさわしい奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。（技能） b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，個性豊かに器楽表現を創意工夫している。（器楽） 音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。（鑑賞） c:和楽器の音色や奏法の特徴を感じ取ることや，諸民族の楽器と日本の楽器との比較を通して音楽表現や音楽文化の固有性，共通性を考えることに関心をもち，主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 実技課題	ワークシート 実技課題	ワークシート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度